

平成20年2月7日

平成20年2月 定例会見報道資料

奈良市観光経済部観光課

0742-34-4739

### ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）事業

#### 「日本の木造世界遺産観光フォーラム イン シドニー」の開催について

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会（平成16年5月14日に設立。奈良市、姫路市、斑鳩町、南和広域連合で構成）は、国の「ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）事業」と連携し、国土交通省との共催で、一昨年度のフランス・パリ、昨年度のアメリカー・ロサンゼルスに引き続いて、「日本の木造世界遺産観光フォーラム」をオーストラリア・シドニーにおいて、別紙内容で開催します。

日本の文化は、森と人とが育んだ「木の文化」と言われています。そのエッセンスともいえる法隆寺、姫路城や古都奈良の文化財をはじめとする「木造の世界遺産」は、国内に数多く遺されています。

また、平成16年に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」も森と人との関わりの中で生み出された日本独特の宗教が作り上げた世界遺産といえます。

これに対し、欧米では古くから石を用いた宮殿などの建造物が数多く残されており、「石の文化」とも言われています。

そこで、石造建築物の文化圏の流れを汲むオーストラリアで、日本の「木の文化」を代表する木造の世界遺産の魅力をアピールすると共に、豪有力旅行会社、メディア等への観光プロモーション活動を行い、木造世界遺産をはじめとする日本の魅力を紹介し、日本への観光客の増大を図ります。

また、国際観光振興機構シドニー事務所を表敬訪問し、訪日旅行等に関する情報交換なども行います。

(別紙)

1. 実施国・市           オーストラリア国・シドニー市
2. 実施時期           2008年2月21日(木)～22日(金)
3. 事業内容

「フォーラム」の開催(裏面プログラム参照)

場所: シャングリラホテル(シドニー市内)

日時: 2月22日(金) 17:30～21:00

旅行会社・メディア等への訪問

旅行商品などの造成に結びつくよう有力旅行会社・メディアへの観光プロモーション活動を行う。また、国際観光振興機構シドニー事務所を表敬訪問し、豪州訪日旅行市場等の情報交換を行う。

2月21日(木)終日、22日(金)午前中

(予定) The Australian(全国一般紙)など6～7社

オーストラリアのメディア5人を日本に招請・・・実施済

日本の木造世界遺産のエクスカージョン(奈良市、姫路市、斑鳩町、南和広域連合)を行い、帰国後実体験に基づく記事などを書いてもらうことにより、オーストラリア国民に日本の木造世界遺産の情報発信を図る。

平成19年11月26日(木)～12月2日(日)

4. 主催

国土交通省

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会

5. 協力

独立行政法人国際観光振興機構(JNTO)

国連・世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター

6. 後援

在シドニー日本国総領事館

国際交流基金シドニー事務所

シドニー日本商工会議所

シドニー日本人会

7. 企画・運営 財団法人アジア太平洋観光交流センター（A P T E C）

### 「フォーラム」プログラム

1. 観光プロモーションブース（開会前）

各市町・団体ごとの観光PR

2. 映像による紹介

「日本の木造世界遺産」

3. 主催者あいさつ

国土交通省 未定

日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会会長・奈良市長 藤原 昭

3. 基調講演

西村幸夫氏（東京大学大学院教授、国際記念物遺跡会議前副会長）

テーマ「日本の木造世界遺産（総論）」

4. プレゼンテーション

各市町・団体代表（奈良市、姫路市、斑鳩町、南和広域連合）

「日本の木造世界遺産の魅力」

5. 特別講演

中井教善師（吉野 大峯山 護持院喜蔵院住職）

テーマ「山伏の姿と心」

出席予定者：300人程度

オーストラリアの旅行エージェント・メディア

日本の木造世界遺産や文化に関心のあるオーストラリア人